

住民の負担とサービスの状況について

平成28年度当初予算につきましては、ホームページに掲載の「予算の概要」や広報白河6月号で公表していますが、これらを補足する資料として、市民1人当たり及び1世帯当たりの「市税の負担とサービスの状況」を紹介します。

1. 基準とした人口・世帯数

住民基本台帳人口・世帯数（平成28年3月31日現在）

人口 62,447人

世帯 24,181世帯

2. 市税の負担とサービスの状況

1人当たり及び1世帯当たりの市税負担額と、サービスの提供額を算出した結果です。

区 分	市民1人当たり	1世帯当たり
市税の負担	133,150円	343,858円
市民へのサービス (うち、除染対策分)	605,153円 129,270円	1,562,797円 333,837円

3. 市民へのサービスの内訳

歳出予算を行政の目的別に分類し、1人当たり及び1世帯当たりの額を算出した結果です。

区 分	予 算 額	1人 当たり	1世帯 当たり	内 容
民生費	7,996,268千円	128,049円	330,684円	高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など
公債費	3,415,567千円	54,695円	141,250円	道路整備や学校建設などを行うために国などから借入れたお金の返済
総務費	2,906,547千円	46,544円	120,200円	庁舎の維持管理、行政の電子化推進、市税の徴収など
教育費	4,928,282千円	78,919円	203,808円	幼稚園、小・中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など
土木費	3,366,768千円	53,914円	139,232円	道路の舗装や維持補修、河川や公園の整備、市営住宅改修など
衛生費	9,642,752千円	154,415円	398,774円	各種検診や予防接種、ごみ処理、除染など
農林水産業費	1,844,591千円	29,539円	76,283円	農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など
消防費	889,543千円	14,245円	36,787円	防火・消火活動、消防車両の整備、防災活動など
商工費	1,704,155千円	27,290円	70,475円	商工業の振興を図るための支援、企業立地、観光など
議会費	287,334千円	4,601円	11,883円	議会の運営、議員の報酬など
労働費	21,407千円	343円	885円	労働者福祉、職業訓練など
災害復旧費	736,786千円	11,799円	30,470円	災害によって生じた被害の復旧など
その他	50,000千円	800円	2,066円	
計	37,790,000千円	605,153円	1,562,797円	